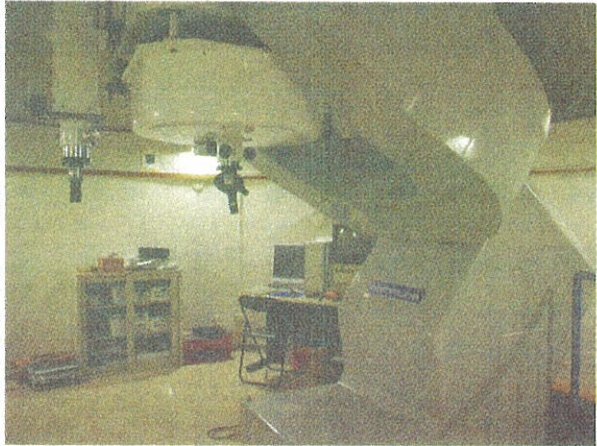
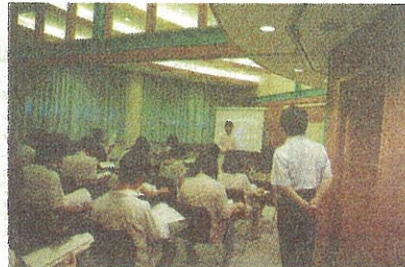
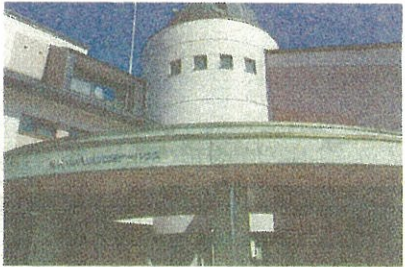


発行日 2013年2月15日
編集人 佐藤菜歩 三戸茜
発行人 此経啓助
発行所 埼玉県所沢市中富南4-21
日本大学芸術学部文芸学科
文芸研究Ⅱ(此経ゼミ)
印刷所 アサガミプレスセンター株式会社

これもイケメン!?

いけてる免許「天文台利用許可書」を取るべく、八海山天文台利用講習会に潜入しました。

イケ免許を
取ろう!!



「いけめん」は「いけめん」でも、「イケ免許はいかがだろうか。全2回にわたって行われた理工学部主催「八海山天文台利用講習会」。この秋芸術学部文芸女子2名、イケ免許を目指して、第1回目(平成24年9月15日(土))に参加してみた。受講生全員が理工学部生(しかも、ほとんどが天文部所属)のなかで、ペンと二眼レフだけを頼りに過ごした2日間を奮戦記である。

セミナーハウスに到着後、休む間もなく、まず最初にやることか時間配布され、望遠鏡操作と天文学の知識を学ぶ。理工学部生たちはやはり普段から勉強しているせいだ、講習内容をよく理解できている様子だった。理系の勉強な高校以来していない、文芸女子には酷な内容だった。講義内容を物凄くスピードでたくさん書き込んだのみだが、正直よく分からないままだった。

20時から3班に分かれての美習。セミナーハウス内天文台ホールか

望遠鏡ドームに入室。部屋の中には、600m

にもなる反射望遠鏡を始め、さまざまな機材が配布され、望遠鏡操作と天文学の知識を学ぶ。理工学部生たちはやはり普段から勉強しているせいだ、講習内容をよく理解できている様子だった。理系の勉強な高校以来していない、文芸女子には酷な内容だった。講義内容を物凄くスピードでたくさん書き込んだのみだが、正直よく分からないままだった。20時から3班に分かれての美習。セミナーハウス内天文台ホールか

後に降は理工学部生課に赴き、更新手続きをし(村)